



成果指標				
成果指標	入所児童1人当たりの事業費(月額)※算出方法:(事業費合計-保育料(現年度収入額))÷入所児童数(月単位の延べ人数)			
指標設定の考え方	入所児童1人当たりの事業費を成果指標に定め、今後の児童数の減少及び施設の老朽化に基づく、指標の増を計画的に抑止する。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	目標27年度
目標	190000	190000	190000	190000
実績	171311	238377	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	入所児童の減少が深刻で、児童の集団生活・競争意識等に支障をきたすと思われ、集団生活の中で発達年齢にあった適切な保育を受けることが困難なこと及び必要経費を考慮すると佐礼谷保育所の廃園、休園等の対策を講じる必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	少人数保育になり、発達年齢にあった保育の提供が十分に行えず、集団生活が成り立ちにくい状況にある。今後、必要経費も検討しながら、休園なども視野に入れた検討が必要であると考え。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。
意見、課題	来年度の入所見込者数を把握した上で、廃園等に向けた検討を行うこと。

行政評価委員会の答申

外部評価 (行政評価委員会)	
-------------------	--

経営者会議の最終判断

事業の方向性	事業の休止、廃止を検討する。
意見、課題	